

鳥羽伊良湖航路の廃止による影響について

1 観光

○ 鳥羽・伊良湖間の航路を利用した周遊観光の喪失による観光客や宿泊者の減少

- ・鳥羽伊良湖航路の総旅客 35 万人（H21）のほとんどが観光目的。
- ・伊勢志摩の「海の玄関口」、渥美半島の「西の玄関」の喪失。
- ・伊勢湾の景観を楽しむ観光資源の喪失。
- ・外国人観光客誘致戦略としても、同航路を活用した観光商品の造成ができなくなり、観光地としての魅力の減少。

2 物流

○ 水産・海産物や工業用資材、農畜産物の輸送手段の喪失

- ・平成 21 年度のトラックの航送台数は、4,774 台

・水産・海産物

三重県の業者が、東京の築地市場への出荷に利用（鳥羽 ⇒ 伊良湖）

工業用資材

愛知県の業者が、伊勢地方の工場への資材輸送時の帰路に利用（鳥羽 ⇒ 伊良湖）

農畜産物

愛知県や静岡県畜産業者が伊勢地方から孵化用卵の仕入時に利用（鳥羽 ⇒ 伊良湖）

田原市内のスイカ農家が伊勢地方への出荷に利用（伊良湖 ⇄ 鳥羽）

- ・また、陸路へ転換すれば、運転手の労働環境の悪化も懸念される。

3 雇用

○ 伊勢湾フェリー(株)からの離職者の発生、及び宿泊施設や観光施設等の関連産業における雇用環境の悪化

4 地球温暖化の防止

○ 地球温暖化の防止に有効なモーダルシフトの手段の喪失

5 代替輸送手段

○ 災害時等の避難住民の輸送や緊急物資の運送手段の喪失

6 地域づくり・地域間交流・連携

○ 鳥羽市や田原市の地域づくりへの影響

○ 地域間交流の衰退

- ・田原市と伊勢・鳥羽・志摩地域で、毎年、年 2 回、実施されている少年野球
- ・三河地方の絹糸を伊勢神宮に奉獻する「お糸船（おいとせん）」

○ 環伊勢湾地域の連携基盤の喪失